

大きな大きなこいのぼり

4月28日、区役所の窓に、ちあふる・ひがしとみかほ保育園の園児たちが作ったこいのぼりを張り出しました。

このこいのぼりは模造紙でかたどったこいのぼりの体に、園児がうろこに見立てた色とりどりの紙や似顔絵を張り付けたもの。

張り出されたこいのぼりを見学に来た園児たちは「こいのぼり」を元気な声で歌い、出来栄えに満足げでした。



うろこにのりを塗っているところです



まっすぐ張れるかな



こいのぼりと一緒に、はい、チーズ

自転車のことをもっと知ろう

5月7日、栄西小学校が1、2年生を対象とした自転車安全教室を開催。

東警察署員が実際にトラックを使うなどし、身近にひそ潜む事故の恐ろしさを見童たちに伝えました。

教室終了後、手作りの「自転車安全運転認定証」をもらった見童たちは自転車運転ルールの大切さをしっかり理解したようです。



東区のボランティア 第2回 交通安全への願い～苗穂地区

毎年5月と7月、苗穂地区で交通安全の旗で沿道を埋め尽くす街頭啓発「旗波作戦」が行われています。

この活動は、苗穂地区交通安全運動推進委員会、札幌東交通安全協会苗穂支部、東区交通安全指導員会苗穂支部、苗穂地区交通安全母の会、苗穂地区女性ドライバークラブが実施しているものです。



5月1日には北13条北郷通～苗穂丘珠通～北

8条通の約3kmの沿道で、約230人の住民が黄色い旗を手にドライバーや歩行者に交通安全を呼び掛けました。

「皆さん、とても熱心に取り組んでいますよ」と、苗穂地区交通安全運動推進委員会の川東かわりがし実会長は話します。

これまでの地道な活動が実を結び、昨年10月21日、苗穂地区では交通死亡事故「ゼロ」10年を達成しました。

交通安全への願いが込められた旗波作戦。次回は7月1日(火)に行われます。



真剣な表情で安全運転を呼び掛けます



いいつかずえ 飯塚和恵東区長も激励に

